

催吐リスク Moderate

卵 L-DOX30+CBDCA5/d1/c28d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液			点滴 時間 (分)	投与日(day)
			mg				
パロノセトロン	注射	0.75	mg				1
デキサメタゾン	注射	6.6	mg	生食	100 mL	30	1
ドキシル	30	mg/m ²		5%糖液	250 mL	60	1
カルボプラチン	5	AUC		5%糖液	250 mL	60	1
					mL		
					mL		
					mL		

内服薬

デキサメタゾン 8mg
分2 朝昼食後 day2,3,4

投与基準等

I. 注意事項は各処方の下欄に記載してください。

- ・ドキシルビシン塩酸塩の総投与量が 500mg/m²を超えると、心筋障害によるうっ血性心不全が生じる可能性がある。
- ・infusion reaction の発現の危険性を最小限にするため投与速度は 1mg/分を超えないこと。

II. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)好中球数 ≥ 1.500 血小板数 ≥ 100.000 以上

LVEF 50%以上

心電図 正常又は無症状かつ治療を必要としない程度の変化

NYHA 分類による新機能評価

心疾患がない、または、心疾患を有するが NYHA 分類 I

III. 減量基準 (例: Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

薬剤	用量			
	-1	0	+1	+2
ドキシル(DOXIL)	25mg/m ²	30mg/m ²		40 mg/m ²
カルボプラチン(CBDCA)	AUC 4	AUC 5	AUC 6	

以下のいずれか1つが該当の場合 減量(Dose level)

白血球減少症

1,000/mm³ 未満が1週間以上持続した場合

好中球減少症

500/mm³ 未満が5日間以上持続した場合

発熱性好中球減少があった場合

血小板減少症

25,000/mm³ 未満

出血が止まらない場合

IV. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上37.5%)

CALYPSO Trial

好中球減少	35%
白血球減少	16%
疲労	7%
悪心・嘔吐	4%
HFS	2%
粘膜炎	2%
心臓毒性	1%

※脱毛 7%(G2)

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

JCO, 2010 Jul 10; 28(20): 3323-9